

〔 名前 〕 大脇 万起子

〔 職位 〕 特任教授

〔 保有学位 〕 博士（看護学）

〔 担当科目 〕 幼児と健康、生活環境論、肢体不自由教育論Ⅱ、
教育心理学、教職論、論文指導

〔 専門分野 〕 小児看護学、母性看護学、家族看護学、子どもの保健、
障がい児保育、乳児保育

〔 学外活動 〕 日本小児看護学会 専任査読委員
日本小児看護学会会員、日本小児保健協会会員、
日本母性衛生学会会員、日本家族看護学会会員、
日本看護教育学会、日本看護研究学会会員、
日本看護科学学会会員
非営利看護支援活動グループ「ウリボウの会」代表
(現在、web 活動のみ <https://www.uribow.org>)

〔 主な教育・研究業績 〕

〈著書〉(小児関連・筆頭著書のみ)

大脇万起子 (1993). 学生時代のレポートから. 生瀬葉津 編著 ようこそ天使たち.
ねこまたや, pp84-85.

大脇万起子 (1995). 第3章「日本における Rett 症候群の研究動向」. 友久久雄 編著
自閉性障害と教育効果に関する研究 (Rett 症候群と自閉症の比較検討). 多賀
出版, pp.119-177.

大脇万起子・杉下知子 (2000). 第IV章 2 発達障害児をかかえる家族への看護. 杉下
知子編著 家族看護学入門. メヂカルフレンド社, pp.124-134.

大脇万起子 (2010). II 家族看護学の実践 5. 慢性期家族看護の事例展開 家族シス
テムストレスへの不適応 (慢性期) —障害のある子どもと共に生きる家族のケ
ース—. 法橋尚宏 編著 新しい家族看護学 —理論・実践・研究—. メヂカル
フレンド社, pp.259-274.

大脇万起子 (2014). 第25章 遊びと面談を糸口とした在宅病障害児とその家族への
看護支援モデルの開発. 吉川 悟 編著 対人援助をめぐる実践と考察. ナカニ
シヤ出版, pp.285-292.

〈論文〉(小児関連・筆頭著者のみ)

大脇万起子, 近田敬子 (1993). 幼児の健康促進環境を求めて 幼児の健康・環境調査から. 京都大学医療技術短期大学部紀要別冊 健康人間学, 5:1-15.

大脇万起子 (1998). 小児看護における遊戯を用いたアプローチの意義. *Quality Nursing*, 4(2):11-17.

大脇万起子 (1999). *Nursing Intervention* としての神経性症状を示す子どもへの看護的遊戯療法 *English Approach* について. 日本看護研究学会雑誌, 22(2): 25-34.

大脇万起子, 杉下知子 (2004). 障がいを持って生まれた子どもと家族への看護介入. *家族看護*, 3:118-121.

大脇万起子, 鈴木育子, 鳥居央子(2010). 知的障がい児の家族支援プログラムにおける同胞への支援. *家族看護学研究*, 15(3):2-9.

Makiko Oowaki, Yasuko Iida, Masafumi Koshiyama (2018). Development and Significance of “Mamin”: A Child-Care Record-Keeping Mobile Application for Parents. *Women’s Health*, 4(1): 8-10.

大脇万起子 (2021). 育児・療育支援のためのアプリケーションの開発 -看護学と応用情報科学の融合, 大阪総合保育大学児童保育論集, 1: 97-106, 2022.

〈研究発表〉

(2019年以降, 筆頭著者のみ)

大脇万起子, 鈴木育子, 中村由美子 (2019). 生後6か月未満の乳児を養育する母親のストレスについて. 第29回日本医学看護学教育学会学術大会. (鳥取)

大脇万起子, 中村由美子, 宗村弥生, 他 (2019). 家族機能と子どもの体型に関する研究 - A市にある私立進学校の調査結果について -. 日本家族看護学会第26回学術集会. (京都)

大脇万起子 (2019). 学生の自習を促す教育プログラムの教育補助員が自覚した成長と学力の向上について. 日本看護学教育学会 第29回学術集会. (京都)

Makiko Oowaki, Yumiko Nakamura (2019). Useful life skills supporting autonomy and independent living in the community of the mentally retarded children: Findings of the covariance structure analysis. 第4回国際ケアリング学会. (Tokyo, Japan)

大脇万起子 (2021). AIによる産後うつ予防対話型サポートシステムの開発. 「メディカルジャパン2021大阪」研究成果企業化促進セミナー, 関西広域連合ブース (4号館 No.3-34)「医療と介護の総合展大阪」. (大阪)

Makiko Oowaki (2021). Students’ sense of accomplishment and satisfaction gained through online family-interview as part of a family-nursing program. 15th International Family Nursing Conference. (Virtual conference held in June and July)

(2020 年以降, 卒論指導共著分)

石原愛, 大脇万起子 (2020). 養護教諭と保護者の信頼関係構築のプロセスとスキル
ー高機能自閉症スペクトラム障がい児の保護者への対応ー日本小児看護学会
第 30 回学術集会. (神戸)

村瀬志保, 大脇万起子 (2021). 小児白血病に我が子を奪われた母親が生き抜く葛藤
について ～母親の手記分析～. 第 31 回日本医学看護学教育学会学術学会.
(鳥取)

村上あゆ, 大脇万起子 (2021). 乳児を育てる母親の自己効力感に影響する要因. 第
31 回日本医学看護学教育学会学術学会. (鳥取)

〈翻訳〉

大脇万起子 (1999). 第 14 章 児童・青年期. 早川和生監訳 地域精神保健看護.
203-219, 医学書院.

大脇万起子 (1999). 11. アロマセラピー, 21. 音楽療法. 野島良子・富川孝子監訳
心とからだの調和を生むケア看護に使う 28 の補助的/代替的療法. 112-118,
195-207, へるす出版.

〈その他〉

大脇万起子 (2006). SOOKE CHILD, YOUTH & FAMILY CENTER について. 家族
看護学研究, 11(3):149-151.